

個別施策評価調書

部長	次長

主管部	環境生活部	対象年度	平成27年度
関係部	建設部		—
	—		—

基本施策	防災力・防犯力を強化する				
個別施策	17 犯罪に強いまちづくりの推進				
個別施策の方向	市民一人一人の防犯意識高揚を図るとともに、地域防犯活動の推進や防犯設備の整備、警察等との連携の更なる強化を図る。これら自助、共助、公助の連携により、犯罪に強い、安全で安心な生活環境を実現する。				
これまでの取組概要	犯罪に強いまちづくりを目指し、地域・関係団体・つくば北署・つくば中央署との連携を密にし、協力しながら様々な施策を展開してきた。しかしながら、本市における平成27年の自動車と自転車の盗難認知件数は県内一位で、防犯力の強化が求められている。そのため市民の方のジョギングパトロールへの加入推進や街路灯及び防犯灯の設置さらに防犯カメラの設置などを計画的に取り組んできた。				
市民意識調査満足度	H27	42.1%	H29		参考値 (第3次総合計画市民意識調査結果) 対象施策名：防犯対策の推進 36.4%

平成27年度決算及び事業費内訳 (単位：千円)										
H27年度決算	事業費	164,589	人件費	28,947	事業コスト	193,536				
事業費内訳	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源	164,589

個別施策の代表指標名	指標種別	年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31
パトロールベスト給付枚数 (枚)	活動結果指標	目標値	100	150	150	150	150	150
		実績	94	228	—	—	—	—
ジョギングパトロール活動登録者数 (人)	活動結果指標	目標値	200	300	400	500	600	700
		実績	281	558	—	—	—	—
防犯カメラ設置基数 (基)	活動結果指標	目標値	18	18	20	20	20	20
		実績	23	24	—	—	—	—

個別施策の総合評価	
総合評価	B 施策の成果が一部確認でき、今後更に推進させるべきである。
自己評価	公助として、市民一人ひとりが犯罪のない安全安心な生活を送るために、市民の活動協力の一環として自らジョギングをしながら防犯パトロールに参加していただくPR活動を行い、その登録者が年々増加している。また、市道上の夜間歩行困難箇所への街路灯設置や防犯灯の蛍光灯からLED照明器具へ切り替えるなど危険個所の回避に努めている。さらに防犯カメラの設置は犯罪の抑止に寄与するため、人々が多く行き交うつくばエクスプレス各駅・筑波山神社及びペDESTリアンに設置してきた。今後も各事業を計画的に推進していく予定となっている。

個別事業調書

個別施策	17 犯罪に強いまちづくりの推進												
個別事業名	17-1	自警団等活動支援事業				担当課	危機管理課						
事業概要	パトロールベストの給付・全国市長会市民総合保険の適用・犯罪情報の提供等を行い、活発なる活動を促進し、安全安心なまちづくりを推進する。												
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
	工程	運用 											
	事業費(千円)	245		548		1,129		634		634		634	
事業指標	指標名	パトロールベスト給付枚数(枚)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
						目標値	100	150	150	150	150	150	
						実績	94	228	—	—	—	—	
活動実績	1. 自警団等新規結成数 11団体 2. ベスト給付枚数 228枚 3. 防犯講演会開催(11/28) 1回												
H27年度決算	事業費(千円)	548	人件費(千円)	810	事業コスト(千円)	1,358	正職員従事割合(人)				0.10		
							時間外勤務(時間)				25.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源		548		
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された												
事業の有効性	中：適切な成果が得られている												
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている												
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施												
課題と改善目標	地域・各団体と連携を密にし、自警団等の更なる組織結成を図る必要がある。												

個別事業調書

個別施策	17 犯罪に強いまちづくりの推進												
個別事業名	17-2	防犯パトロール事業				担当課	危機管理課						
事業概要	防犯・環境美化サポーターが18名9班体制で、7時から24時まで市内全域を巡回パトロール。つくば駅周辺の徒歩パトロール及びセグウェイでのパトロール。												
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
	工程	運用 											
	事業費(千円)	39,997		41,196		41,317		41,196		41,196		41,196	
事業指標	指標名	市内犯罪認知件数(年集計)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
						目標値	—	—	—	—	—	—	
						実績	2,532	2,858	—	—	—	—	
活動実績	車両広報20,987回 パトロール(金融機関6,471回,学校周辺7,202回,コンビニ9,978回,駐車場13,103回,その他3,267回) 防犯診断39回												
H27年度決算	事業費(千円)	41,196	人件費(千円)	810	事業コスト(千円)	42,006	正職員従事割合(人)				0.10		
							時間外勤務(時間)				25.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源	41,196			
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された												
事業の有効性	低：成果が低下(低水準を維持)している												
事業の効率性	低：費用対効果が低下(低水準を維持)している												
総合評価	E：事業の抜本的な見直し(縮小・廃止)の必要有り												
課題と改善目標	より効率的な巡回体制の充実を図る必要がある。												

個別事業調書

個別施策	17 犯罪に強いまちづくりの推進																	
個別事業名	17-3	防犯意識啓発事業				担当課	危機管理課											
事業概要	防犯キャンペーンなどによる防犯グッズ・チラシの配布, 住宅の防犯診断などの実施。茨城県警察音楽隊によるコンサートを開催し, 防犯の広報活動及び啓発活動の実施。																	
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31						
	工程	運用 																
	事業費(千円)	438		581		621		422		422		422						
事業指標	指標名	茨城県警察音楽隊による「つくば安全安心まちづくりコンサート」の来場者				年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
						目標値	1,000		1,000		1,000		1,000		1,000		1,000	
						実績	1,000		1,000		—		—		—		—	
活動実績	つくば安全安心まちづくりコンサート開催 (10/25, 入場者数 1,000人)																	
H27年度決算	事業費(千円)	581		人件費(千円)	3,240		事業コスト(千円)	3,821		正職員従事割合(人)		0.40						
										時間外勤務(時間)		100.00						
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0		県支出金	0		地方債	0		その他特財	0		一般財源	581				
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された																	
事業の有効性	中：適切な成果が得られている																	
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている																	
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施																	
課題と改善目標	市民一人ひとりの防犯意識の向上を図るため, 今後も警察署と連携を図り地域防犯活動の推進を図る必要がある。																	

個別事業調書

個別施策	17 犯罪に強いまちづくりの推進														
個別事業名	17-4	ジョギングパトロール事業				担当課	危機管理課								
事業概要	市民参加によるジョギングなどの機会を通じて地域のパトロールを強化させる。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	運用 													
	事業費(千円)	513		706		649		744		545		744			
事業指標	指標名	登録者数(累計)	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
			目標値	200		300		400		500		600		700	
			実績	281		559		—		—		—		—	
活動実績	ジョグパト隊とともに、防犯キャンペーンやつくばりレーカーニバルに参加し、ジョグパト活動のPRを行った。 新規登録者278名														
H27年度決算	事業費(千円)	706	人件費(千円)	4,115	事業コスト(千円)	4,821	正職員従事割合(人)				0.50				
							時間外勤務(時間)				150.00				
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源			706			
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	中：適切な成果が得られている														
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施														
課題と改善目標	登録者数を増加させる。 効果の実証を行うためのアンケートを実施する。														

個別事業調書

個別施策	17 犯罪に強いまちづくりの推進														
個別事業名	17-5	明るいまちづくり協議会事業				担当課	道路建設課								
事業概要	研究学園地区内について茨城県及び研究機関等と協議会を設置し夜間歩行困難箇所を解消するため、街路灯設置等の事業を行う。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	運用 													
	事業費(千円)	—		15,000		143,129		135,300		135,300		135,300			
事業指標	指標名	明るいまちづくり協議会開催回数(回)				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
						目標値	—	4	4	4	4	4			
						実績	—	3	—	—	—	—			
活動実績	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年6月30日に「明るいまちづくり協議会」を発足させ、第1回目協議会開催 平成27年10月16日に第2回協議会開催 平成28年3月16日に第3回協議会開催 														
H27年度決算	事業費(千円)	15,000		人件費(千円)	11,944		事業コスト(千円)	26,944		正職員従事割合(人)		1.50			
									時間外勤務(時間)		300.00				
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0		県支出金	0		地方債	0		その他特財	0		一般財源	15,000	
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	中：適切な成果が得られている														
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施														
課題と改善目標	街路灯の設置要望が多い国・県道の街路灯設置の仕組みづくりを協議会で検討する。														

個別事業調書

個別施策	17 犯罪に強いまちづくりの推進												
個別事業名	17-6	防犯灯設置事業				担当課	危機管理課						
事業概要	区会等からの申請に基づき, 現地調査を実施し, 設置基準に基づき早期に設置する。												
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
	工程	運用 											
	事業費(千円)	92,394		92,611		87,918		57,443		57,443		57,443	
事業指標	指標名	防犯灯設置基数				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
						目標値	380	420	420	420	420	420	
						実績	414	455	—	—	—	—	
活動実績	455基のLED防犯灯を設置した。												
H27年度決算	事業費(千円)	92,611	人件費(千円)	4,046	事業コスト(千円)	96,657	正職員従事割合(人)				0.50		
							時間外勤務(時間)				124.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0	県支出金	0	地方債	0	その他特財	0	一般財源		92,611		
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された												
事業の有効性	中：適切な成果が得られている												
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている												
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施												
課題と改善目標	防犯灯を蛍光灯からLEDに切り替え, 夜間における歩行者等の安全を確保するため, 毎年防犯灯の新設を行うため区会の防犯灯設置要望等の把握に努めていく。												

個別事業調書

個別施策	17 犯罪に強いまちづくりの推進														
個別事業名	17-7	防犯カメラ設置事業				担当課	危機管理課								
事業概要	犯罪の発生が予想される個所に、防犯カメラを設置する。														
工程表	年度	H26		H27		H28		H29		H30		H31			
	工程	運用 													
	事業費(千円)	12,578		13,947		14,224		14,222		14,377		14,533			
事業指標	指標名	防犯カメラ設置基数				年度	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
						目標値	18	18	20	20	20	20			
						実績	23	24	—	—	—	—			
活動実績	ペDESTリアンデッキ（エキスポセンター・筑波メディカルセンター・ディズタウン・赤塚公園）に25基の防犯カメラを設置した。														
H27年度決算	事業費(千円)	13,947		人件費(千円)	3,982		事業コスト(千円)	17,929		正職員従事割合(人)		0.50			
											時間外勤務(時間)		100.00		
事業費内訳(千円)	国庫支出金	0		県支出金	0		地方債	0		その他特財	0		一般財源	13,947	
事業の進捗状況	達成：事業全体が当初の計画どおり達成された														
事業の有効性	中：適切な成果が得られている														
事業の効率性	中：適切な費用対効果が得られている														
総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施														
課題と改善目標	設置基準となるガイドラインを作成する。														